

どきどき

木崎ゆきお



ピザを焼く過程を見つめる園児たち

手間隙が生む美味に舌鼓

明照保育園 園児 ピザ焼き見学と試食会

豊橋

明照保育園(豊橋市牟呂中村町、中島章裕園長)は19日、同園が力を注ぐ食育の一環として同市向山町の、薪窯で焼く本格ナポリピッツァの店「ピッツェリア ナポレターナ ネアポリス」(綿引裕三郎オーナー)でピザ焼きの見学と試食会を行った。

同園初の園外での食育活動で、2日間かけて年長児57人が職員5人で、綿引き



おいしそうにピザを食べる様子(ピッツェリア ナポレターナ ネアポリスで)

んが生地を目の前で伸ばして具を載せ、スピーディーに焼き上げる様子を見入るようにつめられた。焼き時間に30分くらいかかる。予想していたが、実際は1分で焼けてびっくり。拍手をして喜んだ。見学後はパジャラ、チーズ、トマトソースなどを載せたマルゲリータを中心に10枚ほどのピザを平らげ、満足。登藤寛くん(5)は「葉っぱはいいにおいだけどちょっと苦かった」「おいしかった」「動きが速かった」と感想を話した。中島園長は「食物は、いろんな人が手をかけ、心をこめて作っているということを感じてほしい」と期待した。(森美香)

防災リーダーで 蒲郡の市民団体 入門講座の受講者募集

蒲郡市の市民グループ「防災塾」知って蒲郡(小林春代代表)が、防災リーダー入門講座の受講者60人を募集している。参加無料。同市の市民企画

公募まちづくり事業助成金による同講座は24日午後7時から、神明町の蒲郡勤労福祉会館視聴覚室で開催。南海トラフ地震などの被災時に備え、市民

がとるべき対策などを学ぶ。防災士の西川賢次さんと河合美恵子さんが、講話「迫りくる巨大災害と」と図上訓練「災害に備えて!」その時あなたは」を講義する。問い合わせや申し込みは、小林代表電話0533(59)8278へ。(佐藤芳久)

「海里山の儀礼食をめぐって」。基調講演は、国立歴史民俗博物館名誉教授の岩井宏賢氏による「海里山の神饌」。変化していく儀礼食から、日本の食文化の特色や日本文化の原点について考える。また民俗学から海里山の儀礼食について報告し、議論する。問い合わせは、同研究所電話0532(47)4160。(森美香)

食育教育の一環で見学

豊橋 明照保育園児

興味津々 目の前でピザ作り



ピザ作りに興味津々の園児たち 豊橋市向山町「ネアポリス」で

豊橋市三ツ相町の栄昌寺(寺田恒文住職)は23日午後2時半から、本堂で「落葉 鶴橋減滅波」23日、豊橋会を開く。豊橋天狗連の鶴橋減滅波(るはし・へるめつ)本名・今村敏)さんが上方落語でこきりなき歓声。「緑の葉っぱは何?」「白い粉は?」などと次々と質問を飛ばし、焼き上がったピザは全員で試食した。岡田瑛太くん(6)は「熱い窯にピザをさっと入れた。すごかった」、大野苗月ちゃん(6)は「すっぱい味、苦い味などいろいろな味が混ざっていた」と感想を話した。20日も行う。(川口直康)

22日に海里山の 食文化研究シンポジウム

愛知大学総合郷土研究所は、22日午前10時50分午後5時20分まで、同大学豊橋校舎記念会館3階で、第2回「東海地方の海里山の食文化研究」シンポジウムを開く。予約不要で入場無料。誰でも参加できる。今回のテーマは

豊川・病・医院御紹介

ドナー絶対数少ない 豊橋LC例会で医師の佐野氏 「臓器移植の現状」語る

臓器提供意思表示カードとグリーンリボンを手話す佐野氏 豊橋商工会議所で

「海里山の儀礼食をめぐって」。基調講演は、国立歴史民俗博物館名誉教授の岩井宏賢氏による「海里山の神饌」。変化していく儀礼食から、日本の食文化の特色や日本文化の原点について考える。また民俗学から海里山の儀礼食について報告し、議論する。問い合わせは、同研究所電話0532(47)4160。(森美香)

「海里山の儀礼食をめぐって」。基調講演は、国立歴史民俗博物館名誉教授の岩井宏賢氏による「海里山の神饌」。変化していく儀礼食から、日本の食文化の特色や日本文化の原点について考える。また民俗学から海里山の儀礼食について報告し、議論する。問い合わせは、同研究所電話0532(47)4160。(森美香)

「海里山の儀礼食をめぐって」。基調講演は、国立歴史民俗博物館名誉教授の岩井宏賢氏による「海里山の神饌」。変化していく儀礼食から、日本の食文化の特色や日本文化の原点について考える。また民俗学から海里山の儀礼食について報告し、議論する。問い合わせは、同研究所電話0532(47)4160。(森美香)

「海里山の儀礼食をめぐって」。基調講演は、国立歴史民俗博物館名誉教授の岩井宏賢氏による「海里山の神饌」。変化していく儀礼食から、日本の食文化の特色や日本文化の原点について考える。また民俗学から海里山の儀礼食について報告し、議論する。問い合わせは、同研究所電話0532(47)4160。(森美香)

「海里山の儀礼食をめぐって」。基調講演は、国立歴史民俗博物館名誉教授の岩井宏賢氏による「海里山の神饌」。変化していく儀礼食から、日本の食文化の特色や日本文化の原点について考える。また民俗学から海里山の儀礼食について報告し、議論する。問い合わせは、同研究所電話0532(47)4160。(森美香)